

## 医療搬送認定取得目指す

### 福祉限定協の勉強会に 80人

東福協

12年4月22日  
台東区生涯学習  
センターにて開催

【東京】福祉限定輸送事業者らで組織する東京福祉限定輸送協会(関澤俊夫会長)は22日、台東区の台東区生涯学習センターで初の「医療搬送事業者勉強会」を開いた。提携団体のTamaアタクシー ネットワーク(西東京市)、福祉事業振興会(埼玉県川口市)に所属する福祉事業社さらに各市区市などから約80人が出席。東京消防庁防災特別指導員の赤羽元臣氏を講師に招き、医療搬送に際して人工呼吸、AED(自動対外式除細動器)の実績などを通じて搬送時のポイントなどを解説した。先の厚労省の薬事法再改正に伴い新たな制度として発足する「医療搬送認定事業者」となることで搬送中の酸素ボンベ使用などが認められることになったことから、認定資格取得を目指すための勉強会。

勉強会に先立ち、全国福祉輸送サービス協会の高柳茂専務理事が同制度について説明した。「医療搬送認定事業者」認定制度は6月を目途に発足準備を進めており、医者や看護師などを雇用、または医療機関と提携、搬送車両に業務できる体制が整っていることなどを条件として認定する仕組みで同協会が審査認定に当たる。

関澤会長の開会あいさつに続き、赤羽氏が「救急医療は医師中心になってしまっているが、われわれが担当する搬送業務は重要な事業

だ。一番留意する点は患者を安全に搬送できることを確認すること」と強調、搬送事故を起こさないためには何が起きているのか、正確な時間を記録すること。その際には自分の手など身体に書き留めておくことが大事。患者に近づくときは呼吸をしているか、していないか状況を確認し、患者の家族に名前を聞き、名刺ではなく「さんなど名前前で呼ぶこと。人間は名前を呼ばれると反応する。患者がたとえ高齢者でも、おじいちゃんおばあちゃんといふ言い方は避ける」とポイントを説いた(右頁)

交通界「特別サービス号」

4月24日号掲載全文を転載

勉強会は午後2時頃より開始された。全体的内容は、東京防災救急協会の「患者搬送等従事者基礎講習」を思い浮かべて頂くと想像が付き、心肺蘇生、AEDの使用法に続き、ストレッチャーや車いすでの移送による想定訓練を数例を実施した。

想定訓練では、普段は問題なく出来る方も環境や多数の事業者を前にしての訓練である事、利用者住居や利用者の種々障害条件を加味した内容のため満足いく対応を出来ずに困惑する方も見受けられた。勉強会は当初予定を上回り午後5時前まで続けられ終了した。

東福協は今期2か月に1階程度の勉強会を実施していく予定。



# ハイエース及びレジアスエース・リポトル

トヨタ自動車は去る4月11日、日ウエルキヤブ車両ハイエース及びレジアスエースのリポトルを発表した。

保安基準通路要件である座席へ通じるための通路に必要な空間が確保されていないことによる改善で、昨年からの改善が指摘されていたものです。詳細はトヨタ自動車ホームページのリポトル情報で確認できます。

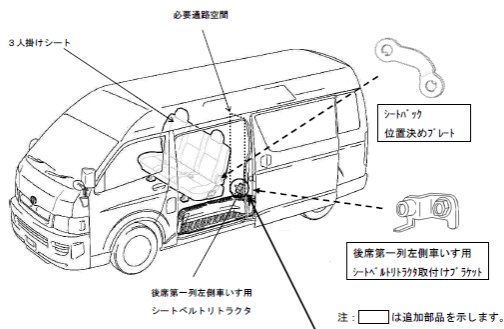
利用者による担当営業から順次連絡されている模様です。改善が施されませんと、車検を受けられない等の障害が発生致します。連絡がない事業者は販売店に問い合わせください。

詳細はトヨタ自動車ホームページのリポトル情報をご覧ください。

[http://toyota.jp/recall/2012/0411\\_2.htm](http://toyota.jp/recall/2012/0411_2.htm)  
保安基準に関するQ&A

[http://www.mti.go.jp/jidosha/kiyun/saimokukokuji/saikoku\\_189\\_00.pdf](http://www.mti.go.jp/jidosha/kiyun/saimokukokuji/saikoku_189_00.pdf)

改善箇所説明図 (1)



**基準不適合発生箇所**

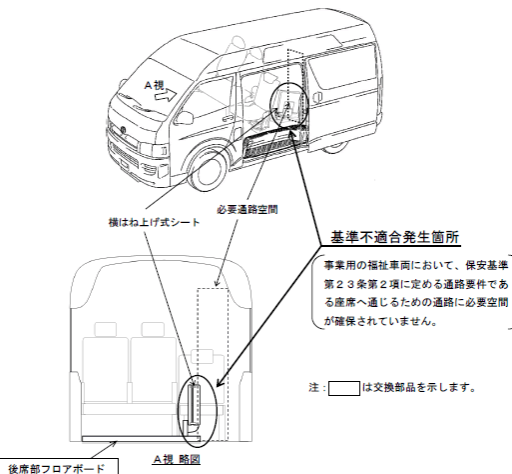
事業用の福祉車両において、保安基準第23条第2項に定める通路要件である座席へ通じるための通路に必要な空間が確保されていません。

**改善の内容**

全車両、後座第一列左側車いす用シートベルトリトラクタに取付けブラケットを追加し、リトラクタの位置を変更するとともに、3人掛けシートにシートバック位置決めプレートを追加し、シートバック角度を規制します。

識別：改善済車両には、車台番号打刻位置の型式末尾桁上側に黄ペイントを塗布します。

改善箇所説明図 (2)



**基準不適合発生箇所**

事業用の福祉車両において、保安基準第23条第2項に定める通路要件である座席へ通じるための通路に必要な空間が確保されていません。

**改善の内容**

全車両、後座部フロアボードを対策品と交換し、フロアボードおよび横はね上げ式シート位置を変更します。

識別：改善済車両には、車台番号打刻位置の型式末尾桁上側に黄ペイントを塗布します。

